

Computational Fluid/Heat/Light Simulation

for Architectural Design Education

2016/5/18wed.14:00-16:50

日時 : 2016年5月18日 14:00 - 16:50

場所 : 東京大学 本郷キャンパス 工学部1号館15号講義室

内容 : 13:30 - 受付開始

14:00 - 15:00 講演 「建築物の省エネルギー基準と建築環境シミュレーション」

講師 国土交通省国土技術政策総合研究所 宮田征門

15:00 - 15:30 講演 「CFDシミュレーション教育の実践」

講師 東京理科大学 理工学部建築学科 助教 高瀬幸造

15:30 - 16:00 講演 「光環境シミュレーションの原理と応用」

講師 東京理科大学 理工学部建築学科 教授 吉澤望

16:00 - 16:30 講演 「熱負荷シミュレーションの活用」

講師 東京大学 工学部建築学科 准教授 前真之

東京大学 建築構成材デザイン工学寄付講座 特任助教 谷口景一郎

16:30 - 16:50 SABEDの今後の活動および講習スケジュールの紹介

受講料 : 無料

定員 : 100名(先着順)

申込 : 電子メールにて次のアドレスに「CFDシンポジウム申込」のタイトルで、氏名・連絡先 Email・電話番号・所属をご記入の上お申し込みください。

宛先: sabedinfo@sabed.jp

協賛 : 株式会社 アドバンスドナレッジ研究所

一般社団法人 建築環境設計支援協会 SABED

建築環境設計においては様々なシミュレーションが用いられており、その幅も日々広がってきています。数値流体解析(CFD)を初めとしたこのようなシミュレーションは様々な要素を連成して解析することが可能であり、視覚的なインパクトも大きいことから非常に有用な設計ツールとなり得ます。一方で正確で信頼に足る結果を得るためには、解析目的に応じた条件設定やモデル選択が不可欠であり、こうしたノウハウは一部の経験を積んだエキスパートに限られているため、十分に広められていないのが現状です。

本シンポジウムでは初めに国総研の宮田様をお迎えして、建築の省エネルギー基準とシミュレーションの現状についてお話しいただきます。続いて、各分野を専門に研究されている先生方からシミュレーションの活用について報告していきます。また今後のSABEDの活動の展望や実施予定の講習会についてもプレビューしていきますので、皆様奮ってご参加ください。